



羽地地域の水田

本事業は、沖縄総合事務局羽地大川農業水利事業所が、沖縄本島北部の農業振興のため、名護市及び今帰仁村の農地1,326haを対象に、昭和60年度の着工以来22年の歳月をかけ、

水源の真喜屋ダムをはじめ、諸かんがい施設の整備を進めてきたものです。なお、沖縄総合事務局開発建設部北部ダム事務所により建設された羽地ダム（多目的ダム）も当地区の水源となっています。

完工式典は秋本沖縄総合事務局農林水産部長の開会の辞で始まり、主催者の竹林沖縄総合事務局局長から「地域の皆様が本事業により確保された水資源を有効に活用され、当地区の農業を更に発展させ、豊かな地域社会を築かれていくことを期待しています。」と式辞がありました。続いて、高市内閣府沖縄担当大臣（代理 原田内閣府沖縄振興局長）の挨拶、松岡農林水産大臣（代理 山下農林水産省農村振興局整備部長）の挨拶に続き、

長井事業所長より事業経過の報告が行われ、さらに来賓の稲嶺沖縄県知事（代理 嘉数副知事）からも祝辞を頂きました。

最後に、関係市町村代表として島袋名護市長から「今後は施設の管理運営とともに後継者の育成を進めながら収益性の高い作物による農業振興や自然に優しい環境保全型農業を推進していく。」と祝辞を頂きました。

その後、来賓紹介、祝電披露が行われ、式典は完工に寄せる盛大な拍手のなか無事終了しました。

なお、国営事業は平成19年3月で完了しますが、今後は、関連事業の一層の推進により、環境保全型農業の普及と、定着に努めて参ります。

古宇利大橋
(農業用水管を添架)

真喜屋ダム

Point

去る平成18年11月28日、名護市内において国営羽地大川農業水利事業の完工式を挙行、来賓及び関係者約200名が出席して事業の完工を祝いました。

国営羽地大川農業水利事業の 完工について



完工式